

3. 空家等対策計画の基本方針

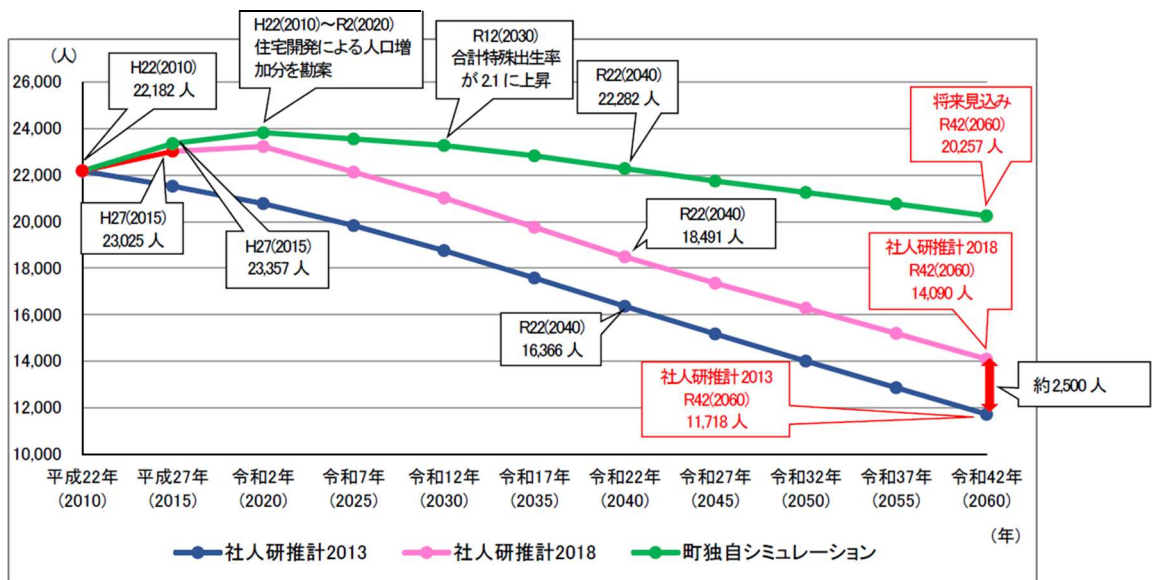
3.1 基本方針

これまで本町で取り組んできた空家等対策の基盤を基に、新たに目標値を設定することにより計画の進捗管理を行うとともに、所有者等が抱える課題等に対応するため、新たな施策の展開及び既存制度の拡充等を図ります。

空家等となる見込みのある住宅への周知啓発等による空家等の発生予防に関する取組の強化や、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、高まりつつある地方移住のニーズに対応するための利活用可能な空家等の情報提供など、利活用に関する対策を推進します。さらには今後も増加が想定される管理不全空家等及び特定空家等への対策として、所有者等への適正管理に関する啓発等の強化を図ります。

また、王寺町の人口は現在増加傾向にあります。将来的には減少することが想定されるとともに、急速な高齢化の進行により人口構造が大きく変化していくことが見込まれます。そのため、個別の空家等がもたらす問題の解決だけでなく、社会の動向を踏まえ、王寺町全体の住環境を見据えた効果的な空家等対策を進めていきます。

図表 3.1.1 人口の将来展望



出典：第2期王寺町総合戦略（令和2年2月）